

仕様書

1. 件 名 (データサイエンス学部) 高等学校ニーズ調査業務
2. 目 的 本学のデータサイエンス学部の認知度向上及び学生募集戦略の検討に資するため、近隣の高等学校の生徒、進路指導担当教員等を対象に、データサイエンス学部に対する認知・評価・進学ニーズ等を把握し、今後の入試・広報活動の立案に活用することを目的とする。
3. 委託期間 契約締結日から 2027 年 3 月 25 日 (木) まで
4. 調査概要 【調査①】地域推薦入試の対象地域の高校生への意識調査 (別紙 1-1)
【調査②】中四国九州エリアの高等学校の進路指導担当教員への需要調査 (別紙 1-2)
それぞれの調査について、設問の設計、アンケート実施・回収、分析を行い、本業務の目的に沿った改善・提案等を含めた報告書を提出すること。なお、アンケートの設問は本学と協議のうえ、設定すること。
5. 再 委 託 業務の一部を再委託することは可能であるが、その場合は書面により事前に本学の承認を得ること。
6. 実施スケジュール 2026 年 10 月～11 月にかけて、約 1 か月間の回答期間を設ける。
7. 納品期限 2027 年 3 月 25 日 (木)
8. そ の 他 回収率を上げるための方策があれば、適宜協議のうえ、検討することとする。

【調査①】地域推薦入試の対象地域の高校生への意識調査

- (1) 対 象：下関市及び山陽小野田市内の高等学校へ通う 1～2 年生全員
(別添 1 高等学校リスト)
- (2) 実施方法：本学から各高等学校に実施についての依頼を行い、協力の了承を得た高等学校に受託事業者がアンケート用紙を送付することとする。
- (3) 設 問：アンケートの設問については本学と受託事業者との間で協議のうえ 15 問程度設定する。(一部条件分岐を設定する場合あり)
- (4) 回答方法：紙による回答もしくは Web 回答による。
- (5) 回収率目標：6 割程度
- (6) 提 出 物：回答のローデータ (Excel または CSV)
クロス集計表 (主題 5 項目程度) ※形式任意
項目ごとのグラフ集 ※形式任意
分析等を踏まえた報告書 ※形式任意
納品用として各 1 部は紙媒体で、あわせて電子データでも提出すること。

【調査②】 中四国九州エリアの高等学校の進路指導担当教員への需要調査

- (1) 対 象：中国四国九州エリアの高等学校のうち、本学への出願実績や入学者の中心層となる学力帯を参考に 600 校程度を本学と協議の上選定することとし、回答者は進路指導担当教員を設定する。
- (2) 実施方法：受託事業者が対象高校にアンケート用紙を送付することとする。なお以下の書類を各 1 部ずつ同封すること。
A：本学からのアンケート協力依頼文（A4 用紙 1 枚）
B：データサイエンス学部リーフレット（A4 サイズ、8 p、約 32 g）
- (3) 設 問：アンケートの設問については本学と受託事業者との間で協議のうえ、自由記述 3 問程度を含めて 15 問程度設定する。
- (4) 回答方法：紙による回答もしくは Web 回答による。
- (5) 回収率目標：3 割程度
- (6) 提 出 物：クロス集計表（主題 5 項目程度）※形式任意
項目ごとのグラフ集 ※形式任意
分析等を踏まえた報告書 ※形式任意
納品用として各 1 部は紙媒体で、あわせて電子データでも提出すること。
- (7) そ の 他：率直な意見の収集を目的としているため、本学には個人・回答校が特定できないように集計する旨、明示したうえでアンケートを実施する。集計や分析時には回答者の、地域別・学校種別・偏差値別を考慮して匿名化したうえで報告書を作成すること。

地域推薦対象校

実施予定校	所在	設置	校名	備考
1	下関市	公立	豊浦高等学校	
2	下関市	公立	長府高等学校	
3	下関市	公立	下関西高等学校	
4	下関市	公立	下関南高等学校	
-	下関市	公立	下関工科高等学校	実施予定なし
5	下関市	公立	下関北高等学校	
6	下関市	公立	下関双葉高等学校	
7	下関市	公立	下関中等教育学校	
8	下関市	市立	下関商業高等学校	
9	下関市	私立	下関国際高等学校	
10	下関市	私立	梅光学院高等学校	
11	下関市	私立	早鞆高等学校	
12	下関市	私立	下関短期大学付属高等学校	
13	山陽小野田市	公立	小野田高等学校	
-	山陽小野田市	公立	小野田工業高等学校	実施予定なし
14	山陽小野田市	公立	厚狭明進高等学校	
15	山陽小野田市	私立	サビエル高等学校	

※卒業後の進路として大学への進学が多い学校を選定